

③人体に対する安全性

- **マウスにおける単回経口投与毒性試験**
14日間の観察結果2000mg/kg以上と判定。
- **クローズドパッチによるヒト皮膚貼付試験**
被験者全員(20名)に一次刺激性は認められない。
- **ウサギにおける皮膚一次刺激性試験**
非刺激性であると判定。
- **細菌を用いる復帰突然変異試験**
変異原性は陰性。
- **モルモットにおける皮膚感作性試験**
皮膚感作性は認められない。
- **細胞毒試験**
1000μg/mLで細胞増殖抑制が見られない。

→いずれの試験においても異常は認められず、
安全性が高いことが確認されました。